

令和5年度

保育園の自己点検・自己評価

日新保育園

記入方法

- * 個人評価ではなく、園としての評価です。
- * 4段階評価です。該当する欄に○印を付けて下さい。

園の目標 「清らかなこの目、このひとみをみんなで守り育てよう」

- 1、健康な子ども
- 2、友だちづくりのできる子ども
- 3、思いやりのある子ども
- 4、いろいろなことに興味と関心をもつ子ども

4. たいへんよい
3. まあまあよい
2. 一部検討を要する
1. 改善を要する

今年度の重点 「のびのびと遊び工夫する子ども」

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				改善に向けて	
		4	3	2	1		
全体的な計画に	(1) 保育目標の具現化に向け、子どもの実態を踏まえた重点目標を設定している。	○				・重点目標は、職員全員で検討し決めたことで理解が深まり、意識して取り組むことが出来た。 ・年度の途中で、再確認の機会を設ける。	
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしている。	○					
	(3) 全体的な計画は、前年度の反省を生かしている。	○					
	(4) 全体的な計画は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている。		○				
保育について	(1) 指導計画は、子どもの実態に即して作成している。		○			・昨年度よりも子どもの姿に合わせた環境作りができた。今後も続けていきたい。	
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		○				
	(3) 発達過程を踏まえた1日の流れ(ディリープログラム等)になっている。		○			・素材、用具についての把握や理解が不十分な職員もいるため、一人一人の意識を高めていくと共に、今後、伝え方の検討、理解度の確認をしていく。	
	(4) 主体的に遊び込める環境構成の工夫や過程を意識した保育をしている。		○				
	(5) 素材・用具を適切に活用している。		○				
	(6) 評価結果を基に保育の改善に努めている。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切である。		○			・コロナ禍の経験を活かしながら開催する行事を増やしていくことが出来た。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。		○				
	(3) 子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。		○			・行事は保育士主導で進めがちになるので、子どもの主体的な活動について検討していく。	
	(4) 保護者の要望や意見、地域性を取り入れている。		○				
	(5) 計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	○					
職務	(1) 職務内容が明確で、協働できる体制になっている。		○			・年齢や経験年数に関係なく、園の職員として担当以外の事柄にも関心を持って把握するように努める。	
	(2) 職務の分担、割り当てが適切に行われている。		○				
	(3) 各種会議を適切かつ効率的に進めている。	○					
	(4) 職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむ事なく園の運営に関わっている。		○				
連携	(1) 子どもの状況について関係する全職員が周知している。		○			・職員同士の理解を深めていけるような環境作りをし、保育にもつながるようにする。	
	(2) 職員同士が打ち合わせや研修を行い、お互いの保育に対しての理解を深め、援助についての共通理解が図られている。		○				
	(3) 地域等との年間交流計画は保育過程に沿ったものになっている。		○			・感染症の状況を見ながら、地域との交流を増やしていく。	
	(4) 地域の人達と楽しく触れ合う事ができるような配慮や援助をしている。		○				
組 織	クラス経営	(1) 年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している。	○				・不適切な保育にならないよう職員がお互いにアドバイスをし合っていく。
		(2) 年齢別・クラス別目標は、子どもの実態に即して設定している。		○			
		(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている。		○			・遊びのつながりを書類に表すことで、意識を高めていく。
		(4) 評価、資料(諸記録)を集積している。	○				
	特別支援教育	(1) 全職員で情報を共有し、チームで対応している。		○			・専門機関との連携は引き続き行っていく。
		(2) 個別の指導計画を作成している。	○				
		(3) 家庭や専門機関との連携を図っている。	○				
	健康・安全・防災教育	(1) 健康な生活を送れる為の保健対策をこうじている。	○				・家庭への啓発では、伝え方などの難しさを感じているが、職員一人一人が内容をしっかりと理解した上で、正しく丁寧な伝え方ができるようにする。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。		○			
(4) 子どもの安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。		○					
(5) 災害や不審者などに対応する周到な配慮を行っている。		○					

項目	内 容	評価				改善に向けて	
		4	3	2	1		
食育	(1) 全体的な計画に基づいた「食育計画」を作成している。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は、未満児対象の食育活動を行う事が出来た良かったので、継続していく。 ・生活管理表の重要性を保護者にも伝え、期限内に更新してもらえるようにする。 	
	(2) 年齢に応じて食事を楽しむ事ができる工夫や配慮がなされている。	○					
	(3) 多様な食の体験活動が行われている。	○					
	(4) アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連携をとり適切に行っている。	○					
研究・研修	園内研修	(1) 研究テーマは、保育目標の具現化につながるものである。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が話しやすい雰囲気作りをしていく。 ・研究テーマは、日々の保育に密着し、各自が自分の保育に活かしやすいものを選んでいく。 	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切である。	○				
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている。		○			
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。	○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っている。	○				
情報	(1) 子どもや保護者に関する個人情報適切に取り扱っている。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・守秘義務については、職員間で確認し合う機会を作り守っていく。 		
	(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしている。	○					
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・遊具、用具は元の場所に戻したり、破損したものは処分したりする必要性を知らせ、職員一人一人の意識を変えていく。 ・掲示物への関心を高め、適切に交換、補修ができるようにする。 		
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。		○				
	(3) 不審者等に対応する備え(装置や設備など)がある。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。		○				
経出納	(1) 各種会計を適正かつ適切に管理・処理している。(集金等を含む)	○					
開かれた園づくり	幼保・学校間交流・連携	(1) 小学校との連携体制をとっている。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との連携は受け身になりがちなので、園側からもできる事を考え働きかけていきたい。 	
		(2) ねらいに沿った子ども同士の交流ができています。		○			
		(3) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、子どもが楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。		○			
		(4) 指導者同士が、お互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解をはかっている。		○			
		(5) つながりを意識した指導計画が作成、実施されている。		○			
	家庭・地域との連携	(1) 希望者に対し、見学や参観を行っている。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用は、機会があれば積極的に活用していく。 ・新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたので、他施設と交流できる機会を増やしていく。 	
		(2) 保護者を含む地域の人材活用をしている。		○			
		(3) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している。		○			
		(4) 地域の行事を積極的に取り入れ、地域文化や生活に触れている。	○				
	子育て支援	(1) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶ事が出来るような場の設定を行っている。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの写真のアップは、保護者の方に園の様子を知ってもらう大切な機会であることを理解し、取り組んでいく。 	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定している。					
		(3) 子育て相談を随時行えるような体制になっている。	○				
		(4) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。		○			
	情報の発信	(1) 各種たより・ホームページ等で施設の情報を発信している。	○				
学校評価	(1) 地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	○					

※R5年度は、新型コロナウイルス感染症の為評価できない項目があり斜線としている。